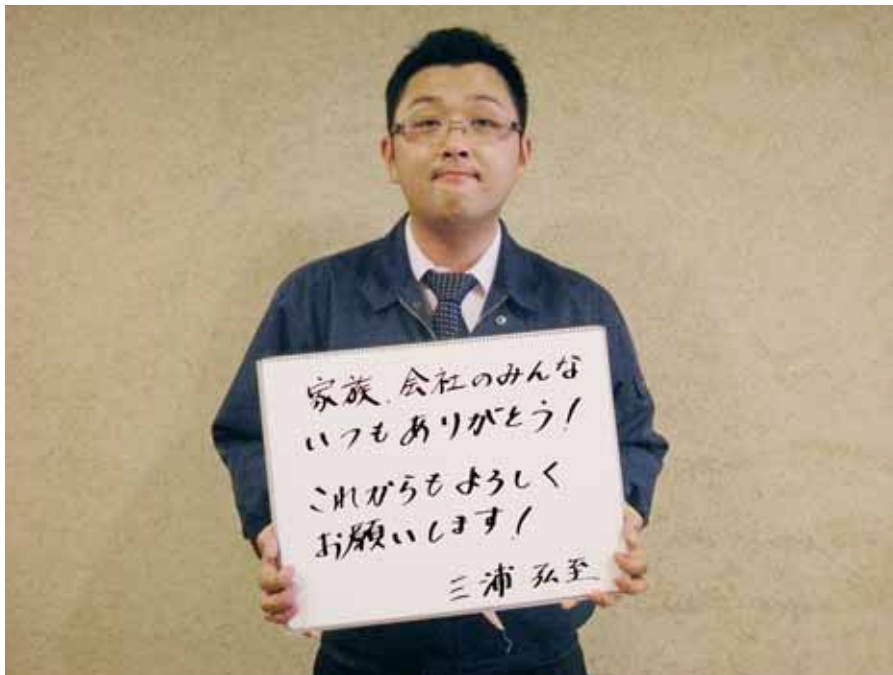




サンライズカレッジ
本郷さんからのご紹介

サンクsgivingおやべ
三浦 弘至さん

裏面へGO!



おやべローカル

発行元
ヤマシキ印刷株式会社
2010年6月30日号
編集長 横山 健一

直射日光

作:アマガリョーヘイ

おやべローカル
ありがとうプロジェクト



この看板が目印です

6月20日に行われ
ました小矢部花菖蒲
祭りにて、北陸三県
ありがとうプロジェクト
のメインコンテ
ンツである「ありが
とう新聞」が遂にデ
ビューしました。

お祭りの来場者の方
々に「誰かに、何かに
ありがとう」とメッセ
ジを書いていただき
書いたボードと一緒に
に写真を撮り、来場
記念の新聞として無
料プレゼントするこ
の企画。この日は父
の日ということもあり
ありがとうのメッセ
ジの多くは「お父さ
んいつもありがとう」
でした。



開始早々プリンタ
が動かなくなるトラ
ブルに見舞われるなど
一時はどうなること
かと思いましたが、
何とか持ちこたえ、目
標だった50人以上の
ありがとうを集める
ことができました。

ありがとうプロジェクトデビュー おやべ花菖蒲祭り ありがとう新聞発行



ありがとうPROJECT

普段は照れくさく
てなかなか言えない
ありがとうが、あり
がとう新聞を通じて
その人に伝わって
それが人と人、人と
企業、企業と企業、
町と町という風に「あ
りがとうの輪」がだ
んだんと大きくなつて
地域が元気になって
ほしい。これが我々
ありがとうプロジェクト
の願いであり、目
標です。小矢部市
のお祭りはもちろん、
市外・県外北陸三県
のイベントでも、あ
りがとう新聞を発行
したいと思っています。
どこでも願います。
よろしくお願します。
す。次回は火牛祭り
で開催する予定です。
皆さんのお越し、お
待ちしております。

おやべタウン情報携帯サイト

ポケタンおやべ情報

今年の源平火牛祭り前夜祭7月23日、本祭7月24日を予定しています♪
メインイベントの4人1チームの火牛レース、
参加者募集中(*^-^*)

登録はこちらから <http://www.just.st/310436/>

装道和装礼法親子教室に、娘と通っています。日本人としての心・マナー所作・着付け... いろいろと勉強します。日常のいろいろなマナーのギモンが、この教室にはあります。国語・算数も大事だけど、マナーや心の勉強も大事です。興味ある方はぜひ!! 67-0627 堀内マ

MERUHEN

INFOMATION

「木曾義仲・巴御前全国連携大会」が長野県の木曾町で行われます。

日時 平成22年7月4日(日)
13:15~

会場 木曾文化公園文化ホール
(長野県木曾町日義)

詳しい内容はパンフレットをDLしてご覧ください。小矢部市からもたくさんの人・団体さんが参加するそうです。興味のある方は、お問い合わせください。

小矢部の情報
お届けします☆

情報をお寄せください!! 詳細はコチラ <http://www.Startar.Com/>

新湊の魚たち

また、レストランでも大人気の白エビ丼は、全国どこにでも選んで大賞を受賞。その多メニューも豊富で、近くには足湯もある。小矢部、高岡、新湊と8号線ドライブをしても疲れが吹飛びます。このコース、おすすすめです。ぜひ一度足を運んでみてはいかがでしょうか?

458036

編集長

道の駅巡りが好きです。もちろんメルヘンおやべにも何回も行きました。温玉ソフトが好きです。高岡の道の駅は特産品が豊富で、もちろん大仏コロッケも美味しいです。砺波ではチューリップアイスが美味しいです。その中でも新湊の道の駅、カモンパーク新湊、ここはすごいです。新湊漁港で白エビの水揚げが常設展示されており、いつでも水族館です。

サンクreekおやべ 三浦 弘至

ハートフルセレモニー

No.36



「病院では遺体を預かってもらえないので、連絡があれば夜中だろうと朝方だろうと病院に向いて自宅まで送迎します。」
 葬祭法要会館サンクreekおやべ。葬儀を行うだけの場所だと思っていたが、三浦さんの話を聞いて何も知らなかったことに気付かされた。
 「従業員が4人しかないなので、看板の設置、霊柩車や会場設営も僕がします。」
 大きな会館内を案内していただいた。式場は会葬者数に応じて仕切り、



儀式空間を調節することが可能になっており、小ホール140名から大ホール220名まで利用でき。また、控室にも棺が入るスペースがあり、家族と一緒に過ごすことができる気配りもされている。

この街で頑張る人、会社、団体を「人と人とのつながり」で紹介していきます。



サンクreekおやべは小矢部では一番古い葬儀屋さん。現在の会館は三浦さんのお父さんが建てたもの。
 「富山の葬儀屋さんにいたんだけど、9年前に会館が建つという事で小矢部に戻ってきた。」
 「親父がこの仕事をしてきたから、働くことに違和感はなかった。」
 「葬儀屋」と聞くと陰気、暗いというイメージがあった。しかし、先代のお父さんはそのイメージとは真逆な人だった。
 「好きな車やスカイダイビングをしたり、バイクに乗ったり、とにかくパワフルな人だった。」

獅子舞の他にも地元元の消防団員として大会に出場するなど、人とのコミュニケーションの場を大切にしている。たくさんのつながりがあることで、万が一の時にこそ遺族の方と同じ目線に立ち、要望に応えることができる。「こういう職種だから営業はかけづらい。だからこそいろいろ仲間のつながりを大切にしていきたい。」
 人の最後を送る仕事。どんなにIT化が進んでも最後は人の手で人を送る。そのことを改めて実感した。



今回サンクreekさんを紹介していただいた、三浦さんの友人でもあるサンライズカレッジの本郷さん。二年前にお父さんが亡くなってから落ち込んでいた三浦さんを支え続けた。
 「いつ何時連絡が来るかわからないから飲み会に来ても弘至は酒を飲まない。本当は酒好きなのに。でも、今日は飲むぞと決めた日はとことん飲む。」
 「獅子舞の日は普段とは別人。うちの町内にも来て弾けとる。」



葬祭法要会館
サンクreekおやべ
 〒932-0022
 富山県小矢部市桜町353
 TEL 0766-67-7272
 FAX 0766-67-7282
<http://www.suncreek-oyabe.com/>



小矢部市シンボルキャラクター「メルギョーくん」グッズの販売
 地元のお店紹介・特産品のプレゼント企画を随時開催

Oyabe Local SHOP

旅行のインターネット利用
 プリゼントをもらおう!

<http://www.startaro.com/shop/>

小矢部の人と人、人と企業、企業と企業の架け橋
 北陸の十字路からの情報発信システム

Oyabe Local SNS

登録無料!小矢部の
 最新情報をGET!!

<http://sns.startaro.com/>

口コミ情報、おもしろ情報を集めたメルマガ
 「ありがとうプロジェクト」スタートしています

Oyabe Local Mail

前日かとう馬鹿め
 大狂騒開演中!!

<http://oyabelocalmail.blog27.fc2.com/>

